vol.13 2023年7月28日発行
野田哲生 議会活動レポート第13号

福井県議会議員 のだ哲生（てつお）

NoDa Report（県政報告）

2期目も皆様と一緒に議員活動に奮闘します！

6月定例会 NEWS

ふるさと福井へ帰っておいで！

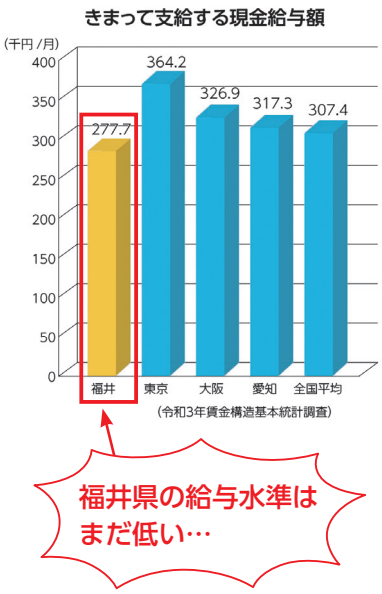
企業誘致 成長企業 立地に向けて！

一般質問

●Uターン者を増やす政策を！

【狙い】

２０２２年３月に県内の高校を卒業し、県外の大学、短大などに進学したのは２，６５２人。２０２１年度の本県へのUターン就職者は７１５人で、毎年約２千人が県外へ流出しています。今後Uターン者を増やすには、県外者から見ても仕事内容や給与、福利厚生で魅力がある企業を誘致していく必要があります。



【質問】

都会並みの給与水準や処遇、更に優秀な人材を雇用する企業を誘致するため、今年策定した「ふくいNEW経済ビジョン」を踏まえ、どのような誘致戦略で臨むのか。

【答（知事）】

企業の数というより、お子さんやお孫さんが帰ってきても勤めたくなる企業が足りないとの声を多く聞いている。具体的には全国ネットの企業だとUIターン者を連れてくる企業も多いため、こういった企業や、新しい価値を創造するような高度人材が集まるような企業を誘致する。「学力体力日本一」や日本一幸福な子育て県「ふく育県」がちょうど刺さる世代をターゲットに私もトップセールスに力を入れたい。

子育て支援 子育て支援は 切れ目なく！

一般質問

●高校授業料無償化の所得制限撤廃をいち早く！

【質問】

政府の「こども未来戦略方針」を踏まえ、県として私立高等学校等就学支援事業の所得制限の撤廃を早期に実現すべきと考えるが、今後の導入に向けたスケジュールは。

【答（総務部長）】

少子化対策においては、結婚・出産から高等教育まで切れ目のない支援を行うことが重要と考える。国が検討を進めている児童手当や奨学金制度のさらなる拡充に加え、県としても高校授業料の無償化をさらに進めることなど今後検討を進め、「ふく育県」にふさわしい子育て支援策をパッケージで打ち出していきたいと考えている。ただ、全体の財源の課題や市町、関係者など実務を担う皆様との調整状況などもあり、導入時期・スケジュールを申し上げることは難しい。

教育

福井モデルの素晴らしい探究活動

一般質問

●県立高校探究科はここまで進んでいる！

【狙い】

平成24年に初めて県立高校に探究科ができ、現在は8校に設置され、生徒が地域の課題を発見・解決しようとする積極的な姿勢と主体性が養われています。高志高校では米の消費拡大と農地保全の課題解決に向け「お米から作るお茶」を企業と企画し製造・販売まで実現しました。このノウハウをもっと広げる方法と企業側のインセンティブも必要だと感じました。

高志高校生4人が製造・販売した「お米のしずく」

【質問】

専門家のアドバイスや、成功の秘訣、探究活動のノウハウを横展開することにより、県内各高校の探究活動のレベルアップを図るべき。また探究活動を応援する企業がわかるような制度を設けては。

【答（教育長）】

今年度はトライアル予算を活用し、専門家が直接生徒に指導助言する探究成果合同発表会の開催を予定している。また、生徒が探究にかかる必要な資金を集めるクラウドファンディングについても支援したい。さらに高校生が企業に求めるニーズとそれに対して協力応援できる企業側をマッチングするサイトの構築を検討したい。

二度とあってはならない教員の不祥事！

予算決算特別委員会

●教育現場でのわいせつ行為は絶対許さない！

【質問】

今回と15年前の学校以外の勤務校において同様な行為での訴えがなかったのか、県教委として独自の調査をすべきでは。

【答（教育長）】

県へ報告があった事案は、その都度事実確認をしているため、新たに調査を行う予定はない。

【質問】

大野市のわいせつ行為疑いは、5月の時点で、県教育委員会になんらかの報告があったのか。

【答（教育長）】

5月時点では、県への報告はなく、大野市教育委員会の指示のもと、学校において事実確認や、児童、保護者への個別対応をしていた。この件に関わらず、児童・生徒が関わる教職員の不適切な指導に関する事案については、発生した段階ですみやかに県へ報告するよう、大野市教育長に対して強く注意した。

【質問】

人事記録の賞罰には記載はされない、引継ぎや情報共有が必要な事案とはどういうものが該当するのか、明確なガイドラインを設けその中に明記すべきではないか。

【答（教育長）】

今後、市町を越えて異動をする教職員の情報について、例えば児童生徒への不適切な指導、教職員間や保護者等との大きなトラブル等は共有していくべきと考えており、他県の状況等も参考にしながら、市町教育長と意見交換を通して、共有すべき情報、その様式等も検討していく。

【質問】

このような事件において最も保護されるべき法益や配慮または重視すべき点は？

【答（知事）】

何と言っても子供の心が傷つくこと、これからの成長や子供が思うような人生を生きていく上でも、大きな傷になっていくことが考えられるので、決して二度とこういうことは起きないよう、教員の皆さんには断固たる決意を持って業務に当たっていただきたい。

6月定例会 予算決算特別委員会

土木建設

老朽化している県営公園施設の再整備を！

予算決算特別委員会

●幾久公園

【質問】

40年以上再整備していないため、周辺の樹木は成長しすぎて森になって歩道まで張り出ている。300mトラックも土が固まって滑りやすく水溜まりも。幾久公園の再整備に合わせて、博物館との空間演出についても同時に検討すべきではないか。

【答（知事）】

どこか不具合があれば、しっかり修繕するし、歴史博物館が老朽化してくる中で全体として大きく何かを変えていくというようなことがあった時には、空間演出も考えていきたい。

●健康の森（スポーツ公園）

【質問】

開設から30年近く経過して老朽化しており400mトラックのウレタン舗装が劣化していて危険なので、利用者の安全も考えて、一度施設全体の総点検をして再整備に踏み込むべきでは。

【答（健康福祉部長）】

今年度はふくい健康の森全体で6箇所、約4，400万円の修繕を予定している。今後も緊急性や安全性による優先順位に基づいて、適時適切に修繕・更新を行っていきたい。

大切な家族であるペットのお見送り。しかし、葬儀場建設の課題も！

●ペット葬儀場建設について

【法律や条例がないため規制できない施設】

私の地域でペット葬儀場を建設する事案がありました。ペット葬儀場の火葬は「墓地、埋葬等に関する法律」における火葬場に該当しないこと、動物の死体は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」における「廃棄物」にも該当しないこと、また、建築基準法では、不特定多数の人が利用する施設として、「集会場」の用途になることから、火葬や霊園が併設しているペット葬儀場は、住宅地に建設できてしまいます。このため、全国各地で住民の反対運動が起きるなど課題となっており、条例で様々な条件を定める市町が増えています。私の地域でも建設説明会で周辺住民から猛反発があり、その事業者は「再検討する」とし、現在工事は一時中断しています。

予算決算特別委員会で、県が条例を制定することを提言したところ、市町が、良好な生活環境の保全あるいはまちづくりを目的としてペット葬儀場の設置を規制することが一般的ではあるが、県として、開発行為申請時には事業者に対し、周辺住民に説明を求めていくとの答弁がありました。

最近のペット葬儀場のイメージ

皆様からの声や困っている事を是非お聞かせ下さい！

自治会や団体からお呼びいただければ県政の情報もお伝えします。

ご連絡 ➡ E-mail：tkannoda@gmail.com

高齢者・交通弱者の移動を考える

県内 オンデマンド型交通を調査（予約型乗合タクシー）

県内でも導入され始めたオンデマンド型交通を視察・検証し、福井市西部の公共交通空白地域でどのタイプの形態がふさわしいか検討していきます。

	坂井市（市全域を２区域運行）	越前市（町全域を２区域運行）
愛　　称	イータク	チョイソコえちぜん
停 留 所	全714箇所	玄関から目的地へ
運行車両	普通タクシー　8台	ワゴン専用車　2台
運行時間	8時～17時	9時～16時
運　　賃（1回乗車）	一般　500円 65歳以上　300円	一般　500円 免許返納者　300円 70歳以上・小中学生　400円
運行区域	① 旧三国町 春江町 坂井町 ② 旧丸岡町 春江町 坂井町	① 朝日地区 ② 宮崎織田地区

イータクの車両

予約を取るオペレーター
もちろんスマホでも予約可

越前のチョイソコえちぜんの車両

聞くのだ！　やるのだ！　寄りそうのだ！

みんなが元気な

ふくいをつくる！

栃木県

視察 那須まちづくり広場

栃木県那須町にある、那須まちづくり広場は、廃校を活用して介護の方向けサ高住、多世代向け賃貸住宅、自立向けサ高住が今年オープンしました。

カフェやマルシェ、コンサートのできるスペースもあり、若い世代の就労や文化交流の拠点も創り上げていました。

都市部での生活や独居高齢者が新しい生活、生きがいやコミュニティを求め、全国からここに移住してくる方が多いとのことです。

活気のある大人の学校という印象でした。

教室を改装しマルシェに

旧校庭に建てられたひろばの家49戸

オーガニック食料・日用品を
売る小さなコンビニ

のだ哲生事務所

〒918-8031 福井市種池町3-36
E-mail：tkannoda@gmail.com

▼ 一度見てくださいね。

のだ哲生 オフィシャルHP

公式LINE（お知らせ用）

FB（日頃の活動）